

法医科

主要業務

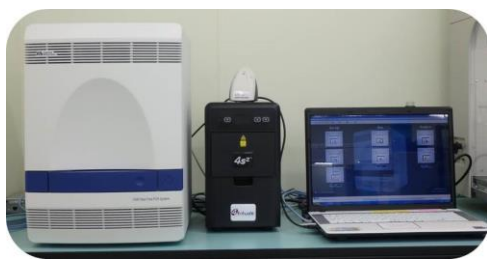
DNA型鑑定

犯罪現場に残された資料(血痕・唾液・精液・毛髪)等のDNA型の検査。

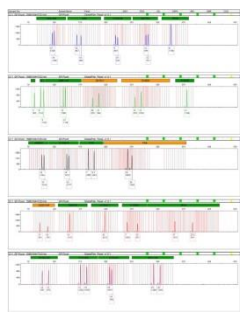
結果は容疑者・捜査対象者のDNA型と比較し、犯人の推定、犯罪の立証に利用されています。



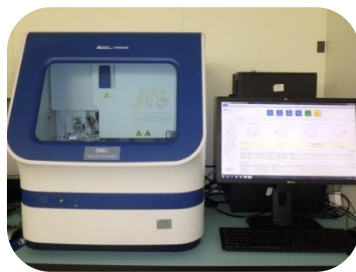
DNA抽出装置
(資料からDNAを抽出します。)



リアルタイムPCRシステム
(抽出したDNAの定量をします。)



DNA型検査結果



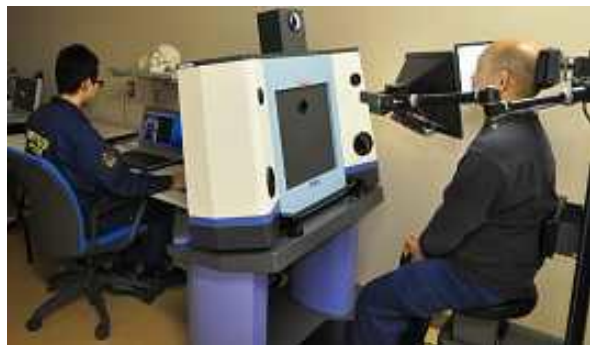
フラグメントアナライザー
(増幅したDNAを分析します。)



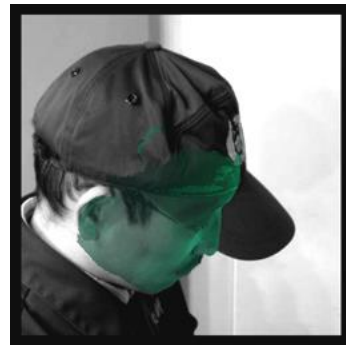
PCR装置
(抽出したDNAを増幅します。)

顔画像鑑定

防犯カメラ等に写る犯人の顔画像と、容疑者・捜査対象者の顔画像とを解剖学的に比較し、異同識別を行います。



三次元顔画像撮影装置
(顔を撮影し、3Dデータにします。)



防犯カメラの画像と
重ね合わせて合致性を判断
(スーパーインポーズ法)